

Tomokazu Matsuyama

松山智一

1976年 東京生まれ

1996年 暁星国際学園 高等部卒業

2000年 上智大学経済学部経営学科卒業

2004年 Pratt Institute美術大学院 Communications Design科修士課程終了

【プロフィール】

1976年飛騨高山生まれ、東京出身。現在はアメリカ・ニューヨーク州ブルックリン市在住。幼少の時期家族で渡米。中学時代に日本に帰国し、上智大学経済学部在籍中から制作を始め、卒業後の2001年に再び渡米しNYプラットインスティテュート美術大学院へ進んだ後、ブルックリンにスタジオを構えています。

特徴的なレイヤードが生み出す繊細なマチエールは作品を間近で目にするほどに際立ち、日本美術に通低する感性を追求する造形姿勢と、グローバルに開放された感覚から生み出される絵画空間は、現在の日本人作家では稀になってしまった一見した独自性を鮮やかに放っています。それは、松山がライアン・マクギネス、バリー・マギー、Dzineを代表とするストリート、ユースカルチャー、ファインアートを包括し俯瞰的に捉えることができ、その装飾性や、背景にある身体性がコンテンポラリーアートへの新しい系譜とされる一連のアーティストの一人であることも特徴です。

近年の作品はMatzu-MTPのコードネームで培われたグラフィティワークを昇華させ、そのフィールドを超えた解釈を要する領域への拡大をみせており、美術館からキュレーターや学識者のスタジオビジット、大学美術館での展示が度重なる他、世界的に著名な美術評論家のホーランド・コッター氏もニューヨークタイムズ紙で紹介するなど、集中する高い評価から、作品の背景に美術史的重要性が見出されていることが窺えます

その活躍としては、NYのPratt Institute美術大学院を首席で卒業し、これまでに東京、大阪、ニューヨーク、サンフランシスコ、ロスアンゼルス、ボストン、マイアミ、ドバイ、香港、等のギャラリー、美術館、大学施設等にて個展・展示会を多数開催しております。 NYパブリックアート、アジアアメリカンセンターでのレクチャー、コーポレートコミッションとしてNike北米、アジア両地域にてキャンペーン・アーティストとしてのコラボレーションなど、その活動は多岐に及び、2007年に全米で初の画集をリリースされ、主な美術館MoMA, New Museumなどにて取り扱われている。その他にも、活動は多岐にわたっており、リーバイスやNikeとのコミッションワーク、2004年に自身がNYでキュレーションした「The Shift Exhibition」は初日に数千人を呼ぶ企画展となりました。

松山は制作にあたり次のような趣旨で述べています。「Bi-polar (両極) に定義付けられた物、例えば、東洋と西洋、古代と現代、日本美術における日常性と装飾性、現代美術の無二独創感と論理感など様々な極の中の『共感』を見出し、つじつまが合わないはずのふたつを一つにすることにとってもワクワクする。これは自分がまったく異なる場所や環境で育ったことも少なからず影響しているかもしれないが、そういうのをさらっと、ナチュラルなカオスとして、自分の感覚をもってとらえられている。」

実際に松山の作品は、具象と抽象、気色と文様、彩度と明度、混沌と秩序など絵画における境界面を可塑的にしようとするメディテーションに溢れ、来るべき美術の新しい知覚へ踏み込んでいます。ただし、領域横断的でありながらも、決してコスモポリタンの単なるミクスチャーに終始することなく、知性に満ちたりカーシブな独特のバランス感覚をもって鑑賞者を魅了します。

松山 智一の自由闊達な眼差しは美術の新たなる胎動を垣間見せるでしょう。

[略歴]

< 個展 >

- 2012年 9月 展覧会名未明, Mark Moore Gallery, ロサンゼルス
- 5月 展覧会名未明, Frey Norris Gallery, サンフランシスコ
- 4月 展覧会名未明, Katzen Art Center, American University 美術館, ワシントンDC
- 2011年 9月 「East Weets Mest」, Joshua Liner Gallery, ニューヨーク
- 2010年 2月 「In Case You`re Lost」, Frey Norris Gallery, サンフランシスコ
- 2009年 3月 「Glancing at the Twin Peak」 Joshua Liner Gallery, ニューヨーク
- 2007年 5月 Fifty24Gallery, サンフランシスコ
- 2月 「- Between the Polar - 極の間に」 Takuro Someya Comtemporary Art, 柏
- 2006年 7月 「Matzu-MTP Expo」 Gallery Speak For, 代官山
- 1月 「FTC Papiloot Exhibition : 2」 サクラメント
- 2005年 12月 「FTC Papiloot Exhibition」 サンフランシスコ
- 10月 「Re-Union」 Studio K, 蒲田
- 2004年 9月 「N*I*P (Nothing in Progress)」 Reed Space Gallery, ニューヨーク
- 1月 「Asian Aesthetic Consumerism」 Levi's Strauss & Co. リーバイス SOHO ストア ギャラリー, ニューヨーク
- 2003年 10月 「The Evolving Forms」 BQE ストア・ギャラリー, ニューヨーク

< グループ展 >

- 2011年
- 8月 チベットハウス美術館, ニューヨーク
- 8月 「Joy Ride」, Spencer Brownstone Gallery, ニューヨーク
- 4月 「We Are All One」, ニューヨーク工科大学ギャラリー、ニューヨーク
- 3月 「Changing World Through Art」, Haunch Of Venison Gallery, ニューヨーク
- 1月 「Open Day Book Exhibition」,
LACE- Los Angeles Contemporary Exhibitions, ロサンゼルス
- 2010年
- 10月 「Sugi-Pop!-The Influence of Anime and Manga on Contemporary Art. 」,
Portsmouth Musuem of Art, ニューハンプシャー
- 7月 「DRAW 」, Museo De La Cludad De Mexico, メキシコ
- 5月 「Changing World Through Art」, Haunch of Venison Gallery, ニューヨーク
- 5月 「Summer Group Show」, Frey Norris Gallery, サンフランシスコ
- 2009年
- 9月 「Lost in Mutation : The Surreal in Contemporary Japanese Art 」,
Tufts University, Aidekman Arts Centre, ボストン
- 2008年
- 12月 「 Winter Group Show」 Frey Norris Gallery, サンフランシスコ
- 6月 「What's so funny about Love, Peace and Understanding?」
Esso Gallery, ニューヨーク
- 6月 「眼差しと好奇心 4」 Mizuma Art Gallery, 東京
- 6月 「Night Watch」 Takuro Someya Contemporary Art, 柏
- 4月 「Lock and Loaded」 Joshua Liner Gallery, ニューヨーク
- 3月 「27th WPA Art Gala」 Katzen Art Center at American University,
ワシントンD.C
- 1月 「Piece of Peace」 Parco Gallery, 東京

- 2007年 10月 「Independent Residents」 Lineage Gallery, フィラデルフィア
- 9月 「U Can't Touch Dis」 Zone: Chelsea Center for the Arts, ニューヨーク
- 8月 「Bunkamura Art Show」 Bunkamura Gallery, 東京
- 6月 「Project to Surface」 m127, ニューヨーク
- 1月 「Natural Drift」 Takuro Someya Comtemporary Art, 柏
- 2006年 5月 「In You Exhibition」 Riviera Gallery, ブルックリン
- 2005年 4月 「Brave Art Whistler」 バンクーバー
- 2月 「SHIFT Exhibitiion」 Be.Bike主催, 渋谷
- 2004年 12月 「SHIFT Exhibitiion」 Be.Bike主催, ニューヨーク
- 7月 「Streetwise 3 Exhibition」 ロイヤル・エラスティック社 主催, ロスアンゼルス
- 4月 「Brave Art Whistler」 バンクーバー
- 1月 「Frostbite」 111 Minna ギャラリー, サンフランシスコ
- 2003年 11月 「Dream So Much 2」 アジアン アメリカン アート センター, ニューヨーク
- 9月 「Super Hero Show」 パンチ ギャラリー, サンフランシスコ
- 7月 「The Good Art」 スタートソーマ・ギャラリー, サンフランシスコ
- 6月 「The Art of Design」 パンチ・ギャラリー, サンフランシスコ
- 2002年 11月 「Unseen Work」 プラットインスティテュート・ギャラリー, ニューヨーク
- 10月 「Vapors New York Show」 KCDCギャラリー, ブルックリン

<アートフェア>

- 2011年 Pulse, ロスアンゼルス
Pulse, マイアミ
Art Dubai, ドバイ
- 2010年 Art Hong Kong, 香港
Art Miami
- 2009年 Art Dubai, ドバイ
Art Hong Kong, 香港
- 2008年 Scope Art Fair, マイアミ
YAF (Yokohama Home and Art Collection), Japan
- 2007年 Pulse Art Fair, マイアミ

<アクティビティ>

- 2008年 1月 レクチャー, APMT 3, BankArt 横浜、横浜
- 2006年 8月 ライブペインティング, 東急ホテルセルリアンタワー内JZ Bratホール, 渋谷
- 2005年 2月 ライブペインティング(3days) パシフィコ横浜ホール, 横浜
- 2004年 2月 ライブペインティング(3days), パシフィコ横浜ホール, 横浜
- 2003年 11月 ライブペインティング, DUMBO Art Under the Bridgeブルックリン芸術祭, ブルックリン
12月 レクチャー, アジアン・アメリカン・アート・センター